



PRESS RELEASE

2024年4月18日

株式会社プレミア・ブライイトコネクト

**交通事故削減ソリューション「Pdrive」スマートフォンアプリ
Bluetooth 連携で緊急通報サービスに対応、交通事故リスクの低減を目指します。**

株式会社プレミア・ブライイトコネクト（本社：東京都千代田区、代表取締役：吉澤 成一郎、以下「PBC」）は、交通事故削減ソリューション「Pdrive」に、SIM 非搭載のドライブレコーダーとスマートフォンを Bluetooth で連携可能なスマートフォンアプリケーションを開発し、株式会社プレミア・エイド（本社：東京都千代田区、代表取締役：吉澤 成一郎、以下「PAD」）が提供する緊急通報サービスを組み合わせ提供を行ってまいります。

PBC では、通信型ドライブレコーダーの動画データを蓄積し、専用システムにて確認を可能とする交通事故削減ソリューション「Pdrive」サービスに、PAD の緊急通報サービス（※）を組み合わせることで、交通事故の予防および事故発生時の迅速な情報連携を実現し、利用者がより安全・安心に運転できる環境構築を行ってまいりました。また、2023 年のアルコール検知器を利用したアルコールチェック義務化に伴い、スマートフォンでドライバーからのアルコールチェック依頼から管理者の確認結果を記録できるサービスを提供してきました。

この度のスマートフォン Bluetooth 連携による緊急通報サービスは、利用者の負担コスト削減・利便性の向上とともに、事故発生時の緊急通報コールセンターオペレーターとの円滑なコミュニケーションが図れるサービスとなっております。

当サービスは、通信費の削減により、自動車保険を提供している損害保険会社や自動車ディーラー、リース会社のほか、車両を保有する法人への拡販を目指します。

（※）緊急通報サービス：PAD が提供する、運転中に事故や急病による体調不良が発生した時、車両や建物、モバイルデバイスから発信された位置情報、デバイス情報、事故映像などのデータに基づき、利用者の状況を即座に察知し、最寄りの公的機関へ迅速に連携するサービス。

■製品・サービス概要

特徴1：AI 機能搭載ドライブレコーダーとスマートフォン Bluetooth 連携

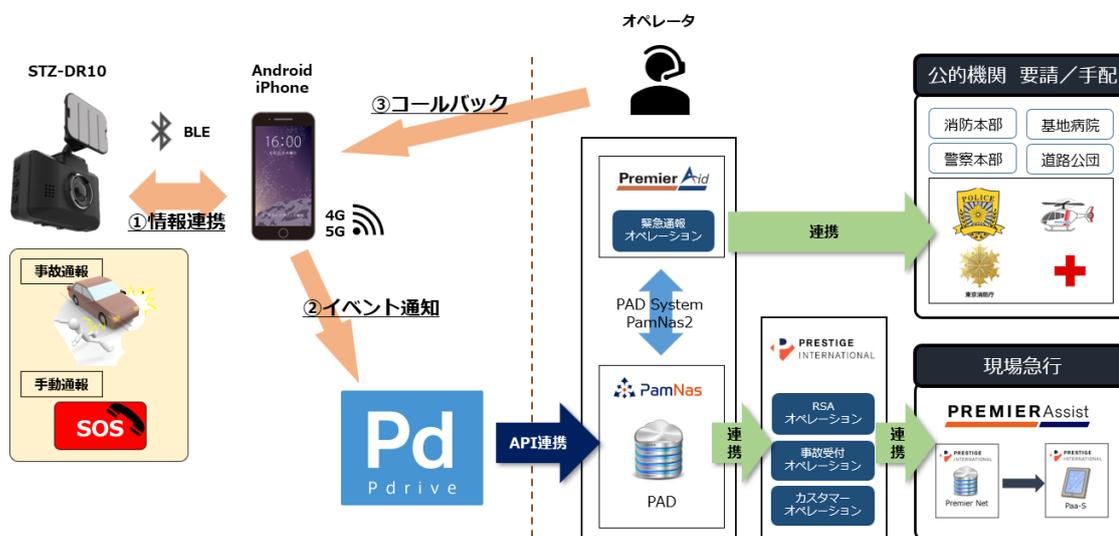
SIM 非搭載のドライブレコーダーとスマートフォンを Bluetooth で連携し、ドライブレコーダーの通信費用を負担することなく、交通事故削減ソリューション「Pdrive」の機能が利用可能です。

また、別売のアルコール検知器を利用することにより、遠隔でのアルコールチェック依頼から管理者確認、記録保持まで一元管理が可能です。

特徴2：緊急通報サービスとの連携、事故発生時にスマートフォンに架電

交通事故発生などの緊急時にドライブレコーダーで録画した事故時の映像（位置情報含む）とともに、緊急通報サービスのシステムへ自動で連携され、通報を受けた緊急通報サービスセンターから、事前登録されているスマートフォンの電話番号に連絡がはいられますので、ドライバーはオペレーターへ音声通話にて状況を伝えることが可能です。

必要に応じて公的機関に連携され、迅速な事故対応が可能となります。



本件に関するお問い合わせ先
 株式会社プレミア・ブライトコネクト広報担当
 Tel : 03-5213-0970
 Email : info@premier-bc.co.jp